

平成29年度 企画部長の目標宣言 達成状況報告

企画部長 山口 清治

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
1	第5次総合計画 後期基本計画の策定 (経営企画課)	・総合計画前期基本計画における事業の評価を踏まえ、施策の立案と施策の目標を実現する事業を選択し、市民意見の聴取や総合計画審議会での審議を経て、後期基本計画を策定します。	・将来都市像の実現を目指す基本計画の策定 ・施策の目標を実現する実施計画の策定	・総合計画が将来都市像に掲げる「しあわせ創造都市いせはら」の実現に向け、前期基本計画期間における施策や事業の評価を踏まえ、庁内での検討に加え、市民意見の聴取や外部委員で組織する総合計画審議会での審議を経て、後期基本計画を策定するとともに、具体的な事業展開を定めた中期戦略事業プランを策定しました。 [今後の取組の方向性] ・平成30年度からスタートする第5次総合計画後期基本計画及び中期戦略事業プランについて、進行管理を行いながら、着実に推進します。	・第5次総合計画後期基本計画及び中期戦略事業プランを策定し、4月1日に市ホームページに公表しました。今後、計画書を印刷製本して関係機関への配布や公共施設への配架を行います。
2	財政健全化の推進 (財政課)	・現財政健全化計画の目標達成に取り組むとともに、健全な財務体質への改善と環境変化に柔軟に対応できる財政運営のための計画の見直しを行います。	・財政健全化計画の見直し策定 ・財政調整基金残高10億円確保 ・市債残高の縮減	・「財政健全化計画(平成26年度～平成29年度)」の目標達成に取り組むとともに、健全な財務体質への改善と環境変化に柔軟に対応できる財政運営のための計画の見直しを行いました。 [今後の取組の方向性] ・「財政健全化計画(平成30年度～平成34年度)」に基づき、全庁一丸となって財政健全化に取り組めます。	・「財政健全化計画(平成26年度～平成29年度)」の取組方針を堅持しつつ、未達成が見込まれる「経常収支比率80%台」を目標とした「財政健全化計画(平成30年度～平成34年度)」を策定しました。 ・平成29年度末財政調整基金残高見込みは約15億3,500万円です。 ・平成29年度末一般会計市債残高見込みは、前年度末に対して、約10億7,100万円の縮減です。
3	情報発信力の強化 (広報戦略課)	・シティプロモーション推進計画の外部委員による点検、パブリシティガイドに基づく全庁一丸となった魅力ある情報提供体制の強化、公認サポーター活動の更なる活発化に取り組めます。	・日刊紙への記事掲載件数 1,000件 ・認知度アンケートの実施 ・サポーター活動回数 (プロモーションサイトの発信数) 60回	・シティプロモーション推進計画の中間年として、民間委員による点検検証会議を実施するとともに、パブリシティガイドに基づき全庁一丸となったの情報提供、公認サポーターの活動促進に取り組めました。 [今後の取組の方向性] 公認サポーターや地元の大学など、地域の人材との連携を強化しながら、伊勢原ならではの魅力的な情報発信に努めます。	・日刊紙への記事掲載件数 1,520件 ・認知度アンケートの実施 平成29年12月1日～18日 回答者98人 ・サポーター活動回数 (プロモーションサイトの発信数) 75回